

平成24年度第6回宮城大学食産業学部 教授会（定例）議事録

開催場所	管理棟 大会議室	開催日時	平成24年9月12日（水）13:30～16:25
出席者	<p>40名／定数51名 (ファームビジネス学科) 中村(正)教授、本藏教授、大竹教授、小林(仁)教授、井上教授、木村教授、小黒教授、森本教授、岩井准教授、須田准教授、紺屋講師、斉藤(秀)助教 (フードビジネス学科) 大久教授、津志田教授、石田教授、西川教授、下山田教授、鶴岡教授、堀田准教授、老川准教授、畑中准教授、石川准教授、森田准教授、菰田准教授、白川准教授、河西准教授、谷口助教、木下助教 (環境システム学科) 矢野教授、佐藤教授、加藤教授、上島教授、森山教授、富樫教授、北辻教授、笠原准教授、原田(欽)准教授、神宮字准教授、千葉講師、高橋(信)助教</p> <p>[欠席:] ファーム; 齋藤(満)教授、松森教授、中村(聡)准教授、川島准教授、フード; 川村教授、三石教授、金内准教授、都准教授、君塚助教、環境; 原田(茂)准教授、伊吹講師</p>		
	<p>(事務局) 蜂谷副参事, 後藤課長補佐, 首藤課長補佐, 庄司主事</p>		
議 事 内 容			
審議事項	<p>宮城大学学部教授会通則第4条に基づき、学部長が欠席のため、議長を副学部長が代行した。議事録署名人に副学部長、(環境) 原田准教授を指名した。</p> <p>(1) 平成24年度第5回食産業学部教授会議事録の確認について 平成24年度第5回食産業学部教授会議事録について、メールで送信済みであり、原案のとおり承認された。</p> <p>(2) 人事について 副学部長より資料1に基づいて、定年退職に伴う人事計画について説明がなされ、原案のとおり承認された。</p> <p>(3) 学生の懲戒について 教務委員長より資料2に基づいて1名の懲戒について説明がなされ、原案のとおり承認された。また、副学部長より、再発防止に向け、対応いただくよう依頼がなされた。</p> <p>(4) 科目等履修生の合否判定について 教務委員長より資料3に基づいて、平成24年度後期科目等履修生について説明がなされ、出願のあった1名の合格について、承認された。</p> <p>(5) 平成24年度後期単位互換ネットワーク単位互換学生について 教務委員長より資料4に基づいて単位互換学生として、本学から東北大学へ1名の学生を派遣することが説明され、原案のとおり承認された。</p> <p>(6) 前期成績確認について 教務委員長より資料5に基づいて平成24年度前期成績について説明がなされ、原案のとおり承認された。</p>		

報告事項

(7) 学生の身分について

学生委員長より資料6に基づき、休学1名、退学3名、復学3名について説明がなされ、原案のとおり承認された。また、除籍候補者（授業料未納者）2名について説明がなされた。

(8) 平成27年度入試科目について

入試委員長より資料7に基づき、平成27年度入試センター試験科目の変更について説明がなされ、原案のとおり承認された。

(1) 教員の採用について

副学部長より資料8に基づいて、10月1日採用教員人事について報告がなされた。ファームビジネス学科准教授として〇〇氏が、環境システム学科助教として〇〇氏が採用されることが報告され、研究室等について説明がなされた。

(2) 再任審査結果について

副学部長より資料9に基づいて、任期制教員が再任決定されたことが報告された。

(3) グローバルインターンシップについて

国際交流・留学生センター副センター長よりグローバルインターンシップについて報告がなされた。文部科学省に申請していたグローバル人材育成推進事業について、不採択となったが、本学の資金を用いて、グローバルインターンシップを実施する予定であることが報告された。

(4) 平成25年度センター試験について

副学部長より、平成25年度センター試験について、本学の担当会場が気仙沼高校に変更になったことなどについて報告がなされた。

(5) 地域連携センターと宮城県中小企業団体中央会との連携協定締結について

地域連携センター太白分室長より資料10に基づいて、宮城県中小企業団体中央会と本学地域連携センターとの連携協定が締結されたことが、報告された。

(6) 授業料減免について

学生委員長より資料11に基づいて、前期成績が対象となる学生15名（全額1件、半額4件、不可10件）の決定について、報告がなされた。

(7) オープンキャンパスアンケート結果について

広報委員長より資料12に基づいてオープンキャンパスアンケート結果の報告がなされた。今回の特徴として高校2年生の参加が最も多かったこと、これからの企画について、学生の生活の様子などが知りたいという意見が多かったこと等が報告された。また、入試委員長より、入試関連のプログラムについて、盛況であり、人手が足りなかったことから、来年の人員配置について検討いただきたいと依頼がなされた。

(8) 全学委員会報告

●キャリア開発センター運営委員会

須田委員より資料14に基づいて報告がなされた。例年実施していた、東京での合同企業説明会のバスツアーについて、先般高速バス事故が相次いだ経緯から、今年度は実施しないことが報告された。代わりに、同窓会の支援により、希望学生には交通費の一部を支給する計画であることが報告された。また、業界研究会および出陣式の日程等について、報告がなされた。

●共通教育運営委員会報告

木村共通教育運営委員より資料15及び別添資料に基づいて、カリキュラム改正について、報告がなされた。語学科目のクォーター制への対応や、自然科学分野のリメディアル科目について説明がなされたほか、この改正に合わせ、卒業要件単位変更を検討することについて、報告がなされた。

●国際交流・留学生センター報告

副センター長より資料16に基づいて、高校生スキット・スピーチコンテストについて報告がなされた。例年のスピーチコンテストに今年度はスキットを加え、10月8日(日)に大和キャンパスで実施される予定であることが報告された。

●地域連携センター報告

太白分室長より資料17に基づいて、報告がなされた。共催・後援に関するルールについて、説明がなされたほか、市民講座について、SENDAI FOOD CONVENTION 2012への参加等について、報告がなされた。また、宮城大学食産業フォーラムについて、参加者増加に向けて協力依頼がなされた。

●広報委員会報告

小林広報委員より資料18に基づいて、報告がなされた。HPリニューアル小委員会及び大学案内冊子委員会の委員選出について、報告がなされた。HPのリニューアルについては、学生の参加を促したいという意向があり、本学部でも意欲のある学生を紹介していただきたいと依頼がなされた。

●理事会報告

報告なし

●学部長会議報告

報告なし

●宮城大学評価委員会報告

報告なし

●学務入試委員会報告

報告なし

(9) 学部委員会報告

●教務委員会報告

教務委員長より資料22に基づいて、平成24年度後期の時間割について、報告がなされた。今年度より、事業構想学部の「知的財産権Ⅱ」を他学部履修科目として、本学部でも開講することが報告され、学生への周知について、協力依頼がなされた。

●キャリア開発部会報告

部会長より資料24に基づいて、4年次の内定状況について報告がなされ、環境システム学科については、公務員の合格率が高かったこと等が報告された。

●実験安全・管理委員会報告

実験安全・管理委員長より資料26に基づいて、報告がなされた。例年実施している1年生向けの実験安全講習会の実施、及び実験室の改修工事について、説明がなされ、工事中のガスボンベ等の使用希望については、連絡いただきたいと依頼がなされた。

その他

●学生委員会報告
報告なし

●入試委員会報告
報告なし

(1) SNS (Social Networking Service) について

副学部長より、学生のSNS利用について、モラルを持って利用するよう、全学的に周知徹底する意向であることが報告された。

(2) 大学間連携推進事業について

副学部長より、平成24年度大学間共同教育連携推進事業について報告がなされた。兵庫県立大学との大学間共同教育連携推進事業の文部科学省への申請が採択されたことが報告された。また、森山教授より、事業の詳細について報告がなされ、これからプログラムや体制について検討していくことが説明された。

(3) 学会賞受賞について

副学部長より、〇〇教授の平成24年度農業農村工学会賞受賞、〇〇教授の平成23年度日本コンクリート工学協会東北支部賞受賞、研究生の〇〇さんの平成24年度農業農村工学会東北支部賞受賞について、報告がなされた。

(4) 太白消防署多数傷病者対応訓練について

事務部より資料27に基づいて、太白消防署多数傷病者対応訓練が太白キャンパスの敷地を利用して行うことが報告された。当日は多くの参加者や車両等が敷地内に入ることなどが説明された。

(5) 宮城大学TA制度の改正について

事務部より、宮城大学学生アシスタント取扱規程の廃止及び宮城大学ティーチングアシスタント取扱規程の制定について、報告がなされた。従来からの学生アシスタントの取り扱いとの変更点や、今後の手続き方法等について説明がなされた。

議事録署名人

富樫 千之 印

原田 鉦一郎 印